

邑(むら)の映画会実行委員会は、群馬県の「映像教育」の発展を目指し、世界で製作された多様な映画作品の上映やワークショップ活動を行っています。この会を通して、子どもも大人も夢をふくらませ、映像文化によって心豊かな感性が育まれることを願っています。



MuRA  
cinema association

# 邑むらの映画会

Vol.13

2本の映画を子どもと大人が一緒に見る。



13:00上映

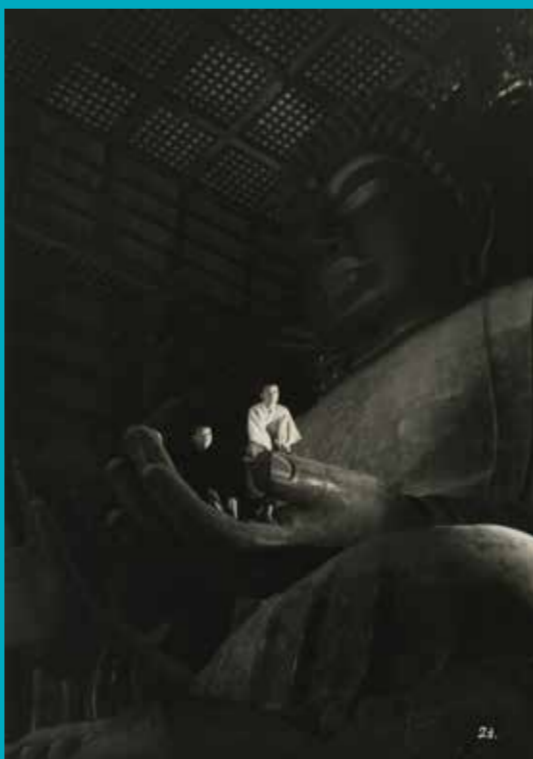
シネマスコープ

### 太陽の王子 ホルスの大冒険

1968年/日本/82分/カラー 演出:高畑勲  
この映画は、アイヌ民族に伝わる話をもとに作られました。人間の世界からはなされて育てられたホルスは、人間の世界に戻ってきます。ホルスは岩の巨人、巨大な魚、オオカミなどに出会い、村をほろぼそうとする悪魔にも出会います。悪魔の心と人間の心をもった少女ヒルダの歌う美しい歌は、ヒルダに人間の心をとれどさせます。自然と人間の大きな物語。村人、ホルス、ヒルダは明日に向かって力強く生きていきます。東映まんが映画として、高畑勲監督が大塚康生や宮崎駿など多くのアニメーターたちとつくり上げたこのアニメーション映画は、今でも名作として日本中の子どもにとどけられています。

©東映

子ども映画館 KIDS CINEMA とも映画館 スクリーンで見る日本アニメーション! (太陽の王子ホルス) 主催 邑の映画会実行委員会 一般社団法人コミュニティシネマセンター 国立映画アーカイブ



14:40上映

35mmフィルム

### 大佛さまと子供たち

1952年/日本/102分/白黒/監督:清水宏  
奈良にある東大寺の大仏さまは、15メートルもあるとても大きな仏像です。人々が仲良くくらせるようにと今から1400年前に作られました。1952年、第二次世界大戦のあと、清水宏監督はこの劇映画を作り、世界まれに見る傑作として静かに語りつかれ上映されてきました。戦争でお父さんやお母さん、兄弟もいなくなってしまう子どもたち。清水監督はこの子どもたちを引き取り自分の家で育てました。その子どもたちが出演しているドキュメンタリータッチの映画です。たった一人になってもそれでも子どもたちは力を合わせ生きていきます。走り回りながら一人ひとり生きるその姿をじっと見つめる大人たちがいます。大仏さまも子どもたちを見守ります。私たちが忘れ去ろうとしているようなあたたかい心がいっぱい詰まっている映画です。

国立映画アーカイブ所蔵作品



会場交通案内 東武小泉線中野駅より徒歩15分。北関東東車道太田・桐生ICより20分。東北道館林ICより20分。

## 2023年11月3日(金)

会場 ■ 邑楽町中央公民館 邑の森ホール (定員400人)

開場 ■ 12:15 上映 ■ 13:00~

12:45 【ごあいさつ】《再開できました!》

13:00 【アニメーション映画】《太陽の王子ホルスの大冒険》 演出:高畑勲

14:40 【劇映画】《大佛さまと子供たち》 監督:清水宏

16:30 【ワークショップ】《映写室を見学しよう》

終日 【ロビー展示】《原画を見よう》 太陽の王子ホルスの大冒険

チケット(フリーパス) ■ 大人 1,200円(子ども1人無料・当日 1,500円)/子ども(高校生以下)300円/乳幼児無料  
チケット予約・問合せ ■ 邑(むら)の映画会実行委員会 / 邑楽町中央公民館 Tel.0276-88-1177  
チケット取扱い ■ 邑楽町中央公民館 / 板倉町中央公民館 / 明和町中央公民館 / 千代田町民プラザ / 大泉町文化むら/西の洞(館林)/ノイエス朝日(前橋)/シネマテークたかさき/深谷シネマ

主催 □ 邑の映画会実行委員会 共催 □ 邑楽町教育委員会  
協賛 □ 館林西ロータリークラブ/朝日印刷工業(株)/(株)群馬AVセンター/高源寺/恩林寺/加藤医院 賛助会員 □ 「邑の映画会がわらばん」  
後援 □ 邑楽町/群馬県/群馬県教育委員会/館林市教育委員会/板倉町教育委員会/明和町教育委員会/千代田町教育委員会/大泉町教育委員会  
上毛新聞社/朝日新聞社前橋総局/毎日新聞前橋支局/読売新聞前橋支局/産経新聞前橋支局/東京新聞前橋支局/群馬テレビ/エフエム群馬  
公式サイト □ <http://kenokuni.jp/muracinema>